

教育事業

令和4年度「第43期はなやまボランティアスクール」兼「自然体験活動指導者（NEAL）リーダー研修会」

1. 趣旨

全国28施設の国立青少年教育施設でボランティア活動が行える「法人ボランティア養成カリキュラム」において、ボランティア活動に必要な理論と技術についての実践的な研修を行い、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲を高めます。また、希望者はさらにスキルアップの機会を持ち、楽しく安全に活動を指導するために自然体験活動指導者（NEAL※）リーダーの資格を取得できます。

2. 事業の概要

(1) 期日 令和4年6月18日（土）～6月19日（日）【1泊2日】

(2) 参加者

①参加対象 自然体験活動指導者（NEAL）に興味のある18歳以上の方（一般成人・学生）

②参加人数 47名（男14名 女33名）

③NEAL登録数 46名（男14名 女32名）

【参加者の所属先】

- ・オーエンス泉ヶ岳自然ふれあい館 ・つちのこ保育園（森のようちえん） ・宮城学院女子大学
- ・東北福祉大学 ・仙台大学 ・仙台白百合女子大学 ・東北学院大学 ・仙台青葉学院短期大学
- ・仙台幼児保育専門学校

3. 企画運営のポイント

- ①より実践的な実技と講義内容にすることで、自然体験活動の指導者の育成を図るとともに、今後のボランティア活動に活かせるようなプログラムを意識した。
- ②テント泊の経験のあるボランティアが少なかったため、キャンプ場で実施した。

4. 日程

時間	6月18日（土）	6月19日（日）
6		起床：6:00
7		健康観察 朝食（野外炊事）7:00～
8	開講式（オリ室）9:50～	
9	ガイダンスⅠ（PH）10:00～	自然体験活動の技術（砥沢）9:00～
10	対象者理解（PH）10:30～	
11		テント撤収 11:40～
12	昼食・休憩（食堂・宿泊室）12:00～	着替・昼食 12:30～ ガイダンスⅡ（キャンプ場）13:20～
13	自然体験活動の指導（つどいの広場）13:00～	認定試験（キャンプ場）13:50～
14	キャンプ場へ移動 自然体験活動の技術（キャンプ場）14:30～	閉講式（キャンプ場）14:30～
15	テント設営	
16	野外炊事	
17		
18	夕食（18:00～）	
19	入浴（19:00～）	
20	情報交換会 20:00～	
21	キャンプファイヤー	
22	就寝準備 消灯・就寝	

5. 主な活動内容



① 「対象者理解」



② 「自然体験活動の技術」



③ 「自然体験活動の技術」



④ 「自然体験活動の特質」

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：80.9% やや満足：17% やや不満：2.1% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・自分が体験しながら指導の方法などが学べてよかった。
- ・アイスブレイクをボランティアが行う理由など細かく知ることができた。子供たちから信頼を得られるような行動をしたいです。
- ・話し方についてとても参考になりました。実際にKP法をやっているのを初めて見て、自分も今後使いたいと思った。
- ・発達段階に応じた指導の大切さを学べた。
- ・スペックモデルはとても良いやり方だと思いました。
- ・自分が将来子どもたちと一緒にまた花山で活動したいと思わせる事業でした。

(3) 成果

- ・グループ活動を取り入れたことで、参加者同士がお互いに学びあうことができた。それによって理論と実践の学びが深まり、参加者の満足度が高まった。
- ・多くの参加者を得ることができ、自然体験活動指導者のすそ野を広げることができた。

(4) 課題

- ・参加者の人数が募集の3倍以上となり、プログラムがおす場面があった。また研修内容の理解度に差が出ているように感じた。
- ・女性の参加者が多かったため、スタッフに女性がいたら沢活動など安心感が生まれると感じた。

担当：事業推進係長 田口 康宏